

回覧

高めよう！ 人権意識

心のかけ橋

かも



2025年1月 発行元：加茂交流館

〒720-2417 福山市加茂町芦原 491-1

TEL (084) 972-5541

E-mail: kamo-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

FAXの方は、北部地域振興課あてに送信してください。

FAX (084) 976-8150

交流館では、みんなが交流し、つながり合うことを目的としてさまざまな講座を行っています。

人権啓発講座

アシュリー・サウザーさんと考える

ヒロシマとパレスチナ・ガザ

～平和と人権～

3月1日(土) 13:30～

加茂交流館

アシュリー・サウザーさん



アシュリー・サウザーさんは、アメリカで生まれ、アメリカの学校で学びました。学校で教えてもらっていた“第二次世界大戦”や“ヒロシマ”のことは、その後日本に来てさまざまな人と出会って感じたこととは違っていたそうです。

私たちが学校で学んだ“第二次世界大戦”“ヒロシマ”となにが違うのか、今世界でなにが起こっているのか、話を伺い、家族や友だち、大切な人とずっと安心して暮らし続けるため、ヒロシマに住む私たちに何ができるか一緒に考えてみましょう。

手話通訳・要約筆記あり

*利用者説明会をあわせておこないます

— 人権は一人ひとりの宝物 —

子育て交流事業

にんじんばたけ



あそびにきてね♪

☆ 日時 2月18日(火)

☆ 時間 10:00 ~ 11:30

☆ 場所 加茂交流館

☆ 予約は不要です ☆対象 0歳～4歳くらい



地域交流事業

福山 おもちゃびょういん・かも

こわれたおもちゃを治します!

★ 日時 2月22日(土)

★ 時間 9:30 ~ 12:00

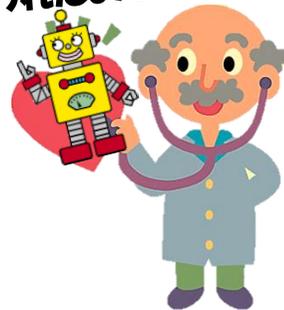
★ 場所 加茂交流館

★ 予約は不要です

※治療費は無料です

※診察の結果、治療できないおもちゃもあります

※部品交換など必要な場合は実費負担となります



またあそんでね!

“人権DD”って知っていますか？

会社(企業)は、「つくる」「売る」「サービスする」などの活動を行っています。

その活動には、必ず『人』がかかわっています。

そして、会社が社会的にも信頼を得て発展するためには、かかわる『人』を大切にして『人』の権利を守ることが必要です。

たとえばどんなことがあるのでしょうか？

働く人には…

- ・ 強制労働の排除
- ・ 子どもに労働させない
- ・ 結社の自由と団体交渉
- ・ 非差別、機会均等など
- ・ 労働条件と社会的保護
- ・ ハラスメント、非人道的な扱いをしないこと
- ・ 安全に安心して働ける環境づくり
- ・ プライバシーの保護 など



地域の人には…

- ・ 安全衛生
- ・ 水が安心して使えること
- ・ 土地への権利、土地収奪 と強制移住、住民の権利 など



消費者・ユーザー・一般市民社会には…

- ・ 差別的な広告表現をしないこと
- ・ 責任ある製品やサービス
- ・ プライバシーの保護 など



事業活動の違いで

企業活動のなかで人権へのマイナスの影響を調べて、予防、軽減させ、情報発信をすること」を人権デュー・ディリジェンス(略して“人権DD”)といいます。

2011年に国連人権理事会で「ビジネスと人権指導原則」が支持されてから、日本政府でも、2020年10月に「ビジネスと人権」に関する行動計画を策定し、その規模、業種等にかかわらず、日本の企業が、“人権DD”を導入することをすすめています。

2021年8月末時点、東証一部二部上場企業の対象2,786社に行ったアンケートのうち、回答のあった760社のうち7割が人権方針を策定し、5割が“人権DD”を実施しています。

「ビジネスと人権に関する行動計画の実施に係る関係府省庁施策推進・連絡会議」関係府省庁は、内閣府をはじめすべての省庁で構成され、取り組まれており、私たちも地域をはじめ仕事や学校の枠にとらわれず取り組むことが必要ですね。

かもこうりゅうかん
加茂交流館では、

せいかつじょう しょうだん おう
生活上のさまざまな相談に応じています。

しごと しゅうしょく せいかつ がっこう ふくしせいど じんけんしんがい
仕事や就職、生活や学校、福祉制度や人権侵害など

せいかつ こま そうだん おう
生活のなかでの困りごとの相談に応じています。



右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、加茂交流館の施設や事業・講座などを確認していただけます。

